

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成25年6月27日 (2013.6.27)

【公開番号】特開2011-240544(P2011-240544A)
【公開日】平成23年12月1日 (2011.12.1)
【年通号数】公開・登録公報2011-048
【出願番号】特願2010-113209(P2010-113209)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月14日 (2013.5.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクを吐出する記録ヘッドを用い記録媒体にインクを吐出して記録を行うインクジェット記録装置であって、

画像が記録された記録媒体を乾燥させる乾燥手段と、

前記乾燥手段によって乾燥された前記記録媒体を、当該記録媒体における含水量が周囲環境との関係で平衡状態となるよう加湿する加湿手段と、

前記加湿手段によって加湿された前記記録媒体を測色する測色手段と、

前記測色手段による測色の結果に基づいて、記録特性の校正を行う校正手段と、
を有することを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記加湿手段は、周囲環境よりも高い湿度雰囲気を有し、その中で前記記録媒体の含水量を周囲環境における平衡状態に到達させることができる加湿空間を備えることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記記録媒体を、前記乾燥手段により乾燥させた後、前記加湿手段により所定時間にわたって加湿してから、前記測色手段により測色するように制御する制御手段をさらに含むことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

前記所定時間は、前記加湿手段により、前記記録媒体の含水量を周囲環境における平衡状態に到達させるために設定する時間であることを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 5】

インクジェット記録装置内で前記記録媒体を搬送するための搬送手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 6】

前記搬送手段により、前記加湿手段は、前記記録媒体を搬送しながら加湿することが可能であることを特徴とする請求項 5 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 7】

前記加湿手段は、前記記録媒体の測色面に接触するインクジェット記録装置の構成部材

を待避させて前記測色面と前記構成部材とを離間させ、その後、前記測色面と前記構成部材とを再接触させることのできる手段をさらに含むことを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 8】

インクジェット記録方式により画像が記録された記録媒体を乾燥させる乾燥ステップと、
乾燥ステップにより乾燥された前記記録媒体を加湿する加湿ステップと、
加湿ステップにより加湿された前記記録媒体を測色する測色ステップと、
測色ステップによる測色の結果に基づいて、記録特性の校正を行う校正ステップと、
を備えることを特徴とする、インクジェット記録装置の校正方法。

【請求項 9】

前記加湿ステップは、周囲環境よりも高い湿度雰囲気を有し、その中で前記記録媒体の含水量を周囲環境における平衡状態に到達させることができる加湿空間内で行われることを特徴とする請求項 8 に記載のインクジェット記録装置の校正方法。

【請求項 10】

前記加湿ステップは、前記記録媒体の含水量を周囲環境における平衡状態に到達させるために設定する所定時間にわたって行われることを特徴とする請求項 8 または 9 に記載のインクジェット記録装置の校正方法。

【請求項 11】

前記加湿ステップの前記加湿は、前記記録媒体を搬送しながら行われることを特徴とする請求項 8 から 10 のいずれか一項に記載のインクジェット記録装置の校正方法。

【請求項 12】

前記加湿ステップは、周囲環境よりも高い湿度雰囲気を有し、その中で前記記録媒体の含水量を周囲環境における平衡状態に到達させることができる加湿空間内で行われ、かつ、前記記録媒体の含水量を周囲環境における平衡状態に到達させるために設定する所定時間にわたって行われ、

前記加湿ステップの前記加湿は、前記記録媒体を搬送しながら行われ、

前記搬送は、前記加湿空間の搬送方向の長さにならって、前記所定時間に基づく速度で前記記録媒体を搬送することにより行われることを特徴とする請求項 8 に記載のインクジェット記録装置の校正方法。

【請求項 13】

前記加湿ステップの前記加湿は、前記記録媒体の搬送を停止した状態で行われることを特徴とする請求項 8 から 10 のいずれか一項に記載のインクジェット記録装置の校正方法。

【請求項 14】

インクジェット記録方式により画像が記録された記録媒体を乾燥させる乾燥手段と、前記乾燥手段によって乾燥された前記記録媒体を当該記録媒体における含水量が周囲環境との関係で平衡状態となるよう加湿する加湿手段と、前記加湿手段によって加湿された前記記録媒体を測色する測色手段と、前記測色手段による測色の結果に基づいて、記録特性の校正を行う校正手段と、インクジェット記録装置内で前記記録媒体を搬送するための搬送手段と、を有するインクジェット記録装置の校正方法であって、

画像が記録された記録媒体を乾燥させる乾燥ステップと、当該乾燥ステップにより乾燥された前記記録媒体を加湿する加湿ステップと、当該加湿ステップにより加湿された前記記録媒体を測色する測色ステップと、当該測色ステップによる測色の結果に基づいて記録特性の校正を行う校正ステップと、を備え、

前記加湿ステップは、前記記録媒体の搬送を停止する停止ステップと、前記記録媒体の測色面に接触する前記インクジェット記録装置の構成部材を待避させて前記測色面と前記構成部材とを離間させる離間ステップと、離間させた前記測色面と前記構成部材とを再接触させる再接触ステップと、前記記録媒体の搬送を再開するステップと、を含むことを特徴とするインクジェット記録装置の校正方法。